

## Toyo-India がインド初の大型合成ゴム製造設備を受注

平成 23 年 5 月 26 日

東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社（TOYO、取締役社長 山田 豊）のインド現地法人 Toyo Engineering India Limited（Toyo-India）は、インド最大の国営石油会社インディアンオイル社（IOCL）と、台湾の大手合成ゴム会社 TSRC 社、丸紅株式会社の合弁会社であるインド合成ゴム社（ISRL）が、同国北西部ハリアナ州パニパットに建設する、年産 12 万トンの合性ゴム（SBR）製造設備を、このたび受注しました。

本プロジェクトは、隣接するエチレン製造設備からのブタジエンをベースに、成長著しい自動車用タイヤの主要原料となる合成ゴム製造設備を建設するものです。また本設備はインド初の大型プラントであり、TSRC社保有技術をベースにToyo-Indiaは、設計から工事/試運転までのEPC業務を一括請負で実施します。なお客先は7月末までに環境認可を取得予定で、プラントの完成は2013年を予定しています。

TOYO は、IOCL 社向けに年産 80 万トンのエチレン製造設備を昨年完成し、現在もインド東部オリッサ州にある同社パラディーブ製油所の流動接触分解装置（FCC）とプロピレン回収装置を建設しています。今後も活発な投資が期待されるインドにおいて、積極的にビジネス展開を図ります。

■客 先： インド合成ゴム社<Indian Synthetic Rubber Limited (ISRL) >

出資比率は Indian Oil Co., Ltd (IOCL) 50%、TSRC Corporation (TSRC) 30%、  
丸紅株式会社 20%

■受注者： Toyo Engineering India Limited（東洋エンジニアリングのインド子会社）

■設 備： 年産 12 万トン・合成ゴム（Styrene Butadiene Rubber (SBR)） 製造設備

■建設地： インド ハリアナ州パニパット

■ライセンス： TSRC 社技術

■役務内容： 設計・調達・建設・試運転までの一括請負（EPC/LS 契約）

■完成予定： 2013 年

■客先総投資額：約 2 億ドル（予定）

お問い合わせ先

東洋エンジニアリング株式会社 広報・IR室 [担当：佐藤、深沢]

TEL：047-454-1113



つなげる技術、つながる未来

おかげさまで東洋エンジニアリングは  
創立50周年を迎えることができました。